

広報

東峰

TOHO

9

SEP/2008/Vol. 42 E-mail : kikaku@vill.toho.fukuoka.jp URL : <http://www1.vill.toho.fukuoka.jp>

●峰入古道 大目ヶ岳～行者堂コース (らくだ尾根)



目次

- 2/3 p...ニュース&トピックス、イベント予告
- 4/5 p...公民館ひるば
- 6/7 p...村からのお知らせ
- 8/9 p...村からのお知らせ、くらし情報
- 10/11 p...くらし情報、村長の動き
- 12/13 p...村の行事、在宅医表、保健師の健康講座
- 14 p...フォトギャラリー

福岡県東峰村
毎月1日発行



おらが村の ニュース&トピックス

豊かな自然を後世に！

■平成の名水百選慰霊碑報告

国土交通省では、8月1日を「水の日」とし、この日を初日とする一週間を「水の週間」として定め、水の貴重さや水資源開発の重要性に対する関心や理解を深めるため、国、地方公共団体及び関係諸団体が連携して各種の行事を実施しています。東峰村においては、「岩屋湧水」が平成の名水百選の認定を受けたことにちなみ、8月1日（金）に慰霊碑報告会を行いました。議員をはじめ役場関係者が出席の中、村長が「今日の繁栄の陰に尊い犠牲があったことを、将来に渡って忘れることなく、後世に伝えていく使命と絶対的義務を感じています。」と哀悼の言葉を捧げました。



▲哀悼の言葉を捧げる高倉村長



▲7月29日には、職員で清掃を行いました。

東峰村レクリエーション協会主催

■第6回ポーン太の森自然冒険塾報告

8月17日（親のデイキャンプ） 8月17日～19日（子供キャンプ）

参加者：子ども21名、親21名 ジュニアリーダー3名、スタッフ：25名
東峰村の『ポーン太の森キャンプ場』をメイン会場に、3日間テント生活をしながら、自然冒険塾の7つの課題に挑戦しました。2日目の峰入登山では、釈迦ヶ岳登山口から小石原の行者堂まで10キロの登山に挑戦しました。「生れ岩」や「糸ヶ峰」などの険しい難所やアップダウンの激しいコースに悪戦苦闘しながら、最終ゴールの行者堂には17名のメンバーがたどり着きました。

閉村式では、塾長から一人一人に修了証が手渡され、メンバーからは、思い出に残った自然冒険塾の感想が発表されました。



▲テント設置完了！



▲難所「糸ヶ峰」を渡る参加者



▲大日ヶ岳山頂にて記念撮影写真



▲飯ごう炊飯の様子

イベント予告

◆ 小石原千灯明 灯りと神楽舞

9/6

■期日：9月6日(土)

- PM 5:00 灯明点灯開始
- PM 6:00 千灯明開始
- PM 6:30 小石原やまびこ太鼓(予定)
- PM 7:00 小石原夜神楽、宝珠山神楽
- PM 10:00 千灯明終了

■場所：小石原高木神社境内

■主催：小石原千灯明灯りと神楽舞実行委員会

当日は、露店の出店があります。一夜限りのイリュージョンを、御家族で楽しんでいただければ幸いです。



◆ 小石原焼伝統産業会館10周年記念事業 福岡・小石原手仕事フォーラム

小石原焼伝統産業会館は、平成20年10月で開館10周年を迎えます。これを記念して、全国各地から様々な分野の手仕事の優れた工人を招き、手仕事の現在を考え、未来を語り合う「手仕事フォーラム」を開催します。このフォーラムを通して、手づくりで温もりのある小石原焼のよさを実感してもらい、手仕事の大切さを伝えます。



- 会期：10月4日(土)・5日(日)
- 主催：小石原焼伝統産業会館10周年記念事業実行委員会
(東峰村・小石原焼陶器協同組合・手仕事フォーラム)
- 会場：小石原焼伝統産業会館
- 問合せ先：小石原焼伝統産業会館 電話：74-2266



●記念式典 10/4 12:00～13:00 オープニング・セレモニー(和太鼓修験童演奏)

●登り窯初火入式 10/4 13:00～13:40

●シンポジウム

◇記念講演 10/4 13:40～14:40

「美しい手仕事」小谷真三(倉敷ガラス作家)

◇パネルディスカッション 10/4 14:40～17:00

「手仕事の未来」

仕事の現状と未来を作り手と共に語り合う

和田米敏(小石原焼陶器協同組合理事長)、坂本茂木(小鹿田焼陶工)

蟻川喜久子(ホームスパン織り手)、中川原信一(アケビ蔓細工職人)

久野恵一(手仕事フォーラム代表)、大橋正芳/コーディネーター(東京造形大学教授)

●公開講座・実演 10/4 14:00～17:00、10/5 10:00～15:00

◇優秀陶工の実演

全国の優れた陶工たちによる作陶の競演

木村三郎(栃木県・益子焼)、森山雅夫(島根県・温泉津焼)

宮内謙一(島根県石見焼)、松田共司(沖縄県・読谷北焼)

◇アケビ蔓細工の実演

優れたアケビ蔓細工の実演 中川原信一(秋田県横手市)

●日本の手仕事優品展/手仕事フォーラム主催

10/4 10:00～17:00、10/5 10:00～15:00

小石原手仕事フォーラム参加の工人の作品と、全国の優れた手仕事を展示

●小石原焼飛び鉆製作無料体験(各日先着100名) 10/4 15:00～16:30 10/5 10:00～11:30

●名人高橋邦弘氏のそば会(有料・各回先着50名) 10/5 11:30～、13:00～、14:00～

そば打ちの名人高橋邦弘が打つそばと名酒



公民館

朝倉郡民体育大会



▲油は高騰ですが、エンジン全開で頑張ります



8月3日(日)に筑前町の各会場において、朝倉郡民体育大会が開催されました。東峰村からは軟式野球・バスケットボール・バドミントン・弓道の4種目5チームが参加しました。日ごろの練習の成果を十分に発揮できた方、思うように力が出せなかった方、様々だとは思いますが、皆さんお疲れ様でした。結果は弓道団体で優勝、弓道個人で養父正利さんが1位、伊藤均さんが3位でした。その他の競技は惜しくも敗れてしまいました。

この郡民体育大会の結果、9月20日(土)・21日(日)に行われる県民体育大会 秋季大会に、本村からは女子バレー(不戦勝のため)と弓道団体の郡選抜チームとして、養父正利さん、伊藤均さんが出場されます。ご活躍を期待しています!

今回は惜しくも県大会出場を逃した皆さんも、来年は期待しています!



県内小学生スポーツ交流大会 ~ サッカー&ドッジボール ~

福岡市のヤフージャパンドームで、県内小学生のスポーツ交流大会として、8月1日(金)にサッカー交流大会、3日(日)にドッジボール交流大会が開催されました。東峰村からは両小学校混合チームで、サッカー16名、ドッジボール14名が参加し熱い戦いを繰り広げてきました。サッカーは予選リーグで思ったような戦いができなくて、残念ながら決勝トーナメントには進めませんでした。ヤフードームの広~い人工芝の上でのびのびとした試合をしてきました。

ドッジボールは直前1週間しか練習期間がなかったのですが、6年生が中心となってチームを引っ張り、予選リーグは2勝1分けで見事決勝トーナメントに進みました。しかし決勝トーナメントともなると日頃の練習不足が響き、準々決勝の添田町との対戦では実力の差を見せ付けられ、残念ながら敗退してしまいました。しかし予選を勝ち抜いた自信を胸に、来年の活躍を楽しみにしたいものです。お疲れ様でした。



▲気合十分のドッジボール組



▲みんな短い練習期間で良く頑張ったね!

ひろば

東峰 Jr. みらい塾 ～川遊び～

8月9日(土)に東峰 Jr. みらい塾で川遊びを行いました。今回の川遊びは東峰中学校下の大肥川で行い、参加者40名は5班に分かれ、それぞれに川に棲む生き物を探しました。みんな思い思いに川の中に網を入れたり、石の下を覗いてみたりしては、事前に配布したチェックシートと照らし合わせて、捕まえた生き物の名前を確認していました。

1時間ほど川で遊んだあと、最後には各班毎に大肥川にどんな生き物がいたか発表を行いました。水の綺麗さチェックシートで確認すると、見つかった生き物のほとんどが水の綺麗な所にしか棲めない種類だったので、村内の川もまだまだ水が綺麗だということが分かりました。楽しい上に環境の学習もできた今回の川遊び……。これからもこの美しい川を汚さないように、一人ひとりが気をつけて生活することが大切です!!



▲珍しい生き物は見つかったかな?



▲中には化石を見つける子ども……



▲水遊びというか、泳いじゃってます。

中学生 託児体験

去る8月8日(金)、乳幼児学級開催時の託児に東峰中学校の3年生6名が参加をしてくれました。0歳から3歳までの乳幼児を相手に、始めは“かわいい!かわいい!”の連発でしたが、泣き出したり、オムツを替えたり、走り出すのに付いて回ったりとしているうちに、子育ての大変さや親への感謝の気持ちを改めて感じてくれたようでした。現在は育児体験をすることが少なくなってきました。このような体験を通してボランティア精神や育児の楽しさ、感謝をする気持ちなどを学び、命のことを考えられる人になってほしいと思います。

あじわい学級 ～ 男の料理教室

7月18日(金)、喜楽来館において公民館学級のあじわい学級で簡単料理をしました。今年度の学級生は女性よりも男性の参加が多いので、男性でも作れる簡単な献立で行いました。「男子厨房に入らず」で育ってきた年代の方がエプロンに身を包み、包丁、まな板、フライパン片手にメインのとりも身のトウバンジャン焼きに挑みました。ベテランの女性たちは持ち寄った野菜で2品作りしました。



▲エプロン姿もなかなか決まっています♪

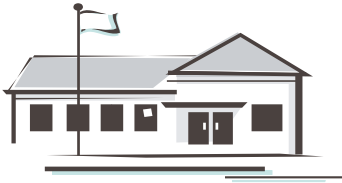


▲女性陣からの合格は出たでしょうか?



▲お見事! な出来栄です!

出来上がりは若干香ばし過ぎるほどに焼けた物もありましたが……味付けはとても良く、美味しくいただきました。女性も男性の作ってくれた料理に大満足でした。普段あまり料理をしない方も、たまには厨房に立ってみてはいかがでしょう?作った料理を美味しく食べてもらうのって意外と嬉しくて、クセになるかも!



村からのお知らせ



宝珠山庁舎 72-2311
小石原庁舎 74-2311

農林建設課

◆国道県道等の要望状況について

●一般国道 211 号改良・建設促進について

(要望)

一般国道 211 号は、急坂、急カーブの連続となるうえ幅員狭小であるため、事故の発生率も高く、特に行楽シーズンにおける車の渋滞があり、安全な通行と歩行者の安全確保のため、東峰村全区間において、歩道整備が早急に推進されるよう、特段の御配慮を強く要望する。

(回答：県土整備部道路維持課・道路建設課)

福岡県としても本路線は、総延長約 66 km の幹線道路であり、重要な路線として位置付けている。

・小石原鼓区(湯の谷地域)において、線形不良区間解消のため、延長約 300m の特殊改良事業を実施し、平成 22 年度の供用に向け、事業推進を行う。

・小石原鼓区(桑鶴地域)について、線形不良箇所、歩道未整備箇所への歩行者の安全を確保するため、平成 17 年度より歩道の整備に着手しており、引き続き用地買収及び本工事を行います。

・大分県境付近(延田～寺村地域)の幅員狭小区間につきましては、平成 14 年度より自歩道の整備に着手し、歩行者の安全確保に努めております。

【その他要望箇所等】(順不同)

- ①狭小及び段差改良(大行司地区) ②福井原地区側溝蓋版敷設 ③福井地区道路拡幅、凹凸補修及び歩道設置 ④東地区歩道設置、段差解消 ⑤鶴地区、岩屋地区ガードレール設置 ⑥蔵貫地区側溝蓋設置 ⑦排水処理(奥畑、スキザキ) ⑧路肩補修(竹地区)

●一般国道 500 号改良整備促進について

(要望の要旨)

県としても一般国道 500 号は、甘木・朝倉地域と田川地域を結ぶ物流の道路及び観光周遊道路でもあり、地域の活性化や既設江川ダム、新設される小石原川ダムを活用した新たな地域づくりへの発展へと繋がるものと思われる。

しかしながら、幅員狭小、急カーブの箇所が多数存在しているため、マイクロバス以下の車両でないと通行が厳しく、安全な通行に支障をきたしている状況であるため、改良整備事業の促進について特段の御配慮を強く要望する。

(回答：県土整備部道路建設課)

当区間は、「小石原川ダム建設事業」による国道の付替道路事業を、水資源機構(事業主体)と協議を行いながら、平成 20 年度の新規補助事業として取り組んでまいります。

また、小石原川ダム(予定地)上流から国道 211 号までの区間の線形不良区間については、平成 19 年度までに整備の必要性を検討するための現地調査を行い、その結果、線形不良箇所が 3 箇所見受けられ、今後は整備手法について、東峰村と協議を行いながら検討して参ります。

●主要地方道八女香春線改良整備促進について

(要望の要旨)

県道 52 号八女香春線の沿線は、村民の約半数が生活し、物流・経済の主軸をなす幹線道路であるとともに、宝珠山地区においては、岩屋国定公園・岩屋神社・竹地区の棚田など多くの史跡、名所が点在しており、南北に縦断する広域的な交流の一翼を担い、北は北九州・筑豊生活圏から添田町を經由し、東は大分県境にまたがる県道宝珠山日田線に接続し、南は国道 211 号につながり都市圏を結ぶ最重要路線でもあります。

しかしながら、当村の住居地域(大行司～竹地区)に隣接する延長の約 6 km 区間は、山間部特有の狭隘で視距が悪く、標高も高いため冬季には残雪も多く非常に危険な状態であります。観光シーズンは、平常時の数倍の通行車両が殺到し、一車線では身動きが取れない危険な状態が繰り返されており、スクールバスの通行や住民生活に多大な支障をきたしている状況です。

現在、国道 211 号交差点から約 4.5 km の事業採択区間が順次整備されていますが、地域住民の長年の願いであります全線改良を道路用地（所有者）の全面的な協力をもって、今後更なる道路改良の延伸を強く要望しております。

※要望活動等

平成 19 年 8 月 9 日 九州地方整備局及び福岡県土木部・・・主要地方道八女香春線期成会

平成 19 年 8 月 23 日 国 土 交 通 省・・・主要地方道八女香春線期成会

平成 19 年 11 月 15 日 朝 倉 土 木 事 務 所 長・・・東峰村長、国・県道改良促進期成会



▲現在工事中の湯の谷地域



▲桑鶴地域



▲延田～寺村地域

お問い合わせは

東峰村役場小石原庁舎 農林建設課（電話：72 - 2311）まで

企画振興課

◆「第2回ひたひこ写真コンテスト」募集のお知らせ

昨年に引き続き、今年も JR 日田彦山線の利用促進のために、沿線自治体の連絡会が実施します。

■テーマ：「ゆっくりのんびり日田彦山線」～ひたひこの四季を満喫してください～

日田彦山線沿線市町村の紹介を主とした作品で、旅情をささるもの

■応募サイズ等：カラープリント 四つ切またはワイド四つ切の単写真。

デジタルカメラの場合もプリントで応募してください。画像処理不可。

■期間 撮影期間：平成 19 年 12 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日

応募締切：平成 20 年 10 月 20 日（締切日消印有効）

■応募上の注意：①プロ・アマは問いません。

②応募点数は一人 10 点まで。ただし未発表の作品に限ります。

③被写体の肖像権は、応募者の責任において承諾を得られたものとします。

④入賞した作品は入賞通知を受け次第、ネガを送付してください。

デジタルカメラの場合は、Windows 用にフォーマットした FD、MO または CD - R に JPEG 形式にて保存し送付してください。

⑤入賞した作品の著作権は日田彦山線活性化推進沿線自治体連絡会に帰属し、本連絡会の HP に掲載、又は本連絡会発光のチラシ・ポスターに使用することがあります。

⑥応募作品は返却いたしません。

■応募方法：応募作品の裏面に所定の応募票（HP からダウンロードしたものも可）を作品毎に貼付し、応募先宛に送付または持参してください。

■応募先：〒 803 - 8051 北九州市小倉北区城内 1 - 1 （北九州市企画文化局広域行政推進課内）

日田彦山線活性化推進沿線自治体連絡会 写真コンテスト係

電話：093 - 582 - 2157 FAX：093 - 582 - 2176

※詳しくは、役場備え付けのチラシまたは、ホームページ <http://hitahiko.jp/> でご確認ください。

お問い合わせは

東峰村役場小石原庁舎 企画振興課（電話：74 - 2311）まで